

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年12月12日

計画の名称	射水市における雪や災害に強い安心・安全なまちづくり（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	射水市													
計画の目標	冬期間の積雪時において、安全に通行できる道路網を確保する。 予防保全による効率的な維持管理を実施し、安心して通行できる道路網を確保する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,654	A	1,654	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R6末	R8末
1	冬期（12月～3月）の交通事故発生件数を、109件（R4当初）から98件（R8末）へ減少させる。 市内における毎年の冬期（12月～3月）の交通事故件数を集計する。	109件	103件	98件

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	射水市	直接	射水市	市町村 道	修繕	（他）今井小杉白石線ほか 大江ほか	舗装補修 44.9km	射水市						624		策定済
	A01-002	道路	雪寒	射水市	直接	射水市	市町村 道	雪寒	（他）新湊１５１号線ほか 中央町ほか	消雪更新 145施設、193km	射水市						700		策定済
	A01-003	道路	雪寒	射水市	直接	射水市	市町村 道	除雪	（１）太閤山環状線ほか	除雪 115.8km	射水市						210		-
	A01-004	道路	雪寒	射水市	直接	射水市	市町村 道	除雪（ 機械）	（１）大門針原線ほか	除雪（機械） N=4台	射水市						120		-
											小計						1,654		
										合計						1,654			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06		
配分額 (a)	167	175	219		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	167	175	219		
前年度からの繰越額 (d)	0	31	39		
支払済額 (e)	136	167	155		
翌年度繰越額 (f)	31	39	103		
うち未契約繰越額(g)	31	39	61		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	18.56	18.93	23.64		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	計画の協議・調整に不測の日数が生じたため	計画の協議・調整に不測の日数が生じたため	計画の協議・調整に不測の日数が生じたため		

事前評価チェックシート

計画の名称： 射水市における雪や災害に強い安心・安全なまちづくり（防災・安全）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性		
1 関連する上位計画等との整合性が図られているか。		
Ⅰ．目標の妥当性		
射水市総合計画に位置付けられた内容を目標に設定している。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか。		
Ⅰ．目標の妥当性		
射水市総合計画の目標と合致している。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
1 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか。		
Ⅱ．計画の効果・効率性		
整備計画の目標を定量的に図ることができる指標を設定している。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
2 定量的指標が分かりやすいものとなっているか。		
Ⅱ．計画の効果・効率性		
公開されている統計データや調査結果を基にした指標であり、分かりやすさに配慮した指標となっている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
3 目標と事業内容の整合性が確保されているか。		
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けており、整合性を確保している。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
4 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか。		
Ⅱ．計画の効果・効率性		
毎年の統計データや毎年実施している調査結果を基にした指標であり、中間・事後評価時に検証可能かつ適切な指標となっている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
5 十分な事業効果が得られる計画となっているか。		
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標達成に必要な事業を要素事業として位置付けており、事業効果が得られる計画となっている。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
1 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか。		

[illegible]

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	53 射水市における物流拠点へのアクセスの強化と安全・安心な暮らしを支える道づくり	変更回数	0
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）	交付対象	射水市

